カスタマーコンパス®
ド　キ　ュ　メ　ン　ト



For カスタマーコンパス® Version 2.97

2022/3/10

©2013 All rights reserved by Samurai System Co Ltd

Index

1. オーバービュー 3
2. 基本機能 4
3. 緯度/経度 項目(CCLatitude__c, CCLongitude__c) 6
4. 住所からジオコーディング (CCAddress__c) 7
5. 取引先、取引先責任者、リードの画面に小さな地図をつける 9
6. カスタムオブジェクトの画面に小さな地図をつける 10
7. アイコンのカスタマイズ(CCIcon__c) 12
8. ツールチップタイトルのカスタマイズ(CCtitle__c) 14
9. インフォウインドウのカスタマイズ(CCdescription__c) 15
10. レコードをカスタマーコンパス®に表示しない(CCexclude__c) 16
11. エリアサーチ 17
12. リストビューによる表示 18
13. レポートによる表示 20
14. 活動(Todo やスケジュール)の登録 22
15. 多言語設定 24
16. 印刷用OpenStreetMap モード 25
17. カスタマーコンパス® の初期設定 26
18. 別紙:アクセスログの取得
19. 別紙:チェックイン
20. 別紙:補足地図からレコード作成とリバースジオ

©2013 Samurai System Co Ltd.

1. オーバービュー

カスタマーコンパス®は、Salesforce のプラットフォーム用のシンプルで簡単なシステムです。

レコードをフィルタするために Salesforceの「リストビュー」機能と「レポート」機能を使用することができます。

また、地図上のアイコンをクリックして、簡単に活動(Todoやスケジュール)を登録することができます。

3ステップでカスタマーコンパス®は使用できます。

1. AppExchangeからカスタマーコンパス®をインストールします
2. ジオコーディング機能により緯度経度を取得します。(詳細はセクション 3,4 を参照)
3. 地図にデータを表示します。活動(Todo やスケジュール)を登録します

※カスタマーコンパス®は、カスタマイズも柔軟にできます。
スクラッチ開発する場合に比べ大幅に時間と費用を削減できます。例えば、地図タイルをハザードマップに変更することや、ピンからのアクション変更等々、事例は多岐に渡りますので詳細は弊社にお問い合わせください。

カスタマーコンパス® および CustomerCompassは、サムライシステム株式会社の登録商標です。

Map it Fast.　Please enjoy easy mapping experience!

©2013 Samurai System Co Ltd.

2. 基本機能

1. データの表示方法



データ表示アイコン

クリックするとデータ選択フォームが表示されます。

選択フォームは3種類に分カれます

- 表示された区域内の全てのデータ
  (詳細は section 11 を参照)
- オブジェクトのリストビューからのデータ
  (詳細は section 12 を参照)
- レポートからのデータ
  (詳細はsection 13 を参照)

2. 活動の登録方法



活動登録アイコン

「活動登録アイコン」を使用することができます。

このモードでは、アイコンをクリックして「レコード」を追加することができます。クリックされたレコードはリストに追加 れます。アイテムを選択したら、ボタンで新しい活動(イベントやTodoを追加できます。活動(イベントや Todo)が作成されると、新しいページが開かれ活動(イベントやTodo)を調整することができます。(section 14 を参照)

©2013 Samurai System Co Ltd.

3. 現在地に移動する



iPad® のようなタブレット端末やHTML5のジオロケーション機能を有効にできるブラウザを使用している場合、現在地を中心にすることができます。現在地が取得出来ない時は、カスタム設定の緯度経度を中心とします。（ section 17 を参照）

各オブジェクトの詳細画面でも地図を表示することができます。
（ section 5 を参照）



カスタマーコンパス®を開くには、左下のリンクをクリックしてください。新しいウィンドウでカスタマーコンパス®が開きます。

位置情報の修正モード

レコードの位置情報(緯度 経度)がセットされていない。または場所が間違っている時に修正したい場合は、右下のリンクをクリックしカスタマーコンパス®を修正モードで開いてください。

修正モードでは、アイコンはドラッグ＆ドロップ可能です。

位置情報を修正するためにアイコンを移動さえてください。自動的に位置データを更新します。



©2013 Samurai System Co Ltd.

3. 緯度/経度項目(CCLatitude_c, CCLongitude__c)

カスタマーコンパス®にアイコンを表示するには、緯度(CCLatitude_c)と経度(CCLongitude_c)に有効な値を設定する必要があります。

カスタマーコンパス®はジオコーディング機能で住所より値をセットできます。(詳細は section 4 を参照)

すでにSalesfoceの位置情報項目(取引先、取引先責任者、リードのLatitudeとLongitude)を使用されている場合は項目更新等でCCLatitude_c とCCLongitude_c にデータを同期して利用できます。

CCLatitude_c とCCLongitude_c は数値 12.6(小数点6桁)で作成してください。

重要事項:
カスタマーコンパス®は 1レコードに対して、緯度/経度の 1セットのみを持つことができます。

取引先や取引先責任者または、カスタムオブジェクトに、複数の住所をお持ちの場合は、カスタマーコンパス®上で表示するために使用する住所を1つに選択する必要があります。

重要事項:
緯度/経度は GPS システムに使用 れる WGS84測地系です。他の基準の緯度/経度を使用する場合は、場所が間違う場合もあります

緯度/経度は 数点度形式でなければなりません。また、度分秒形式はサポートされません。

例)

Latitude North 35.00000 degree → 35.00000

Longitude West 34.00000 degree → -34.00000

©2013 Samurai System Co Ltd.

4. 住所からジオコーディング（CCAddress__c）

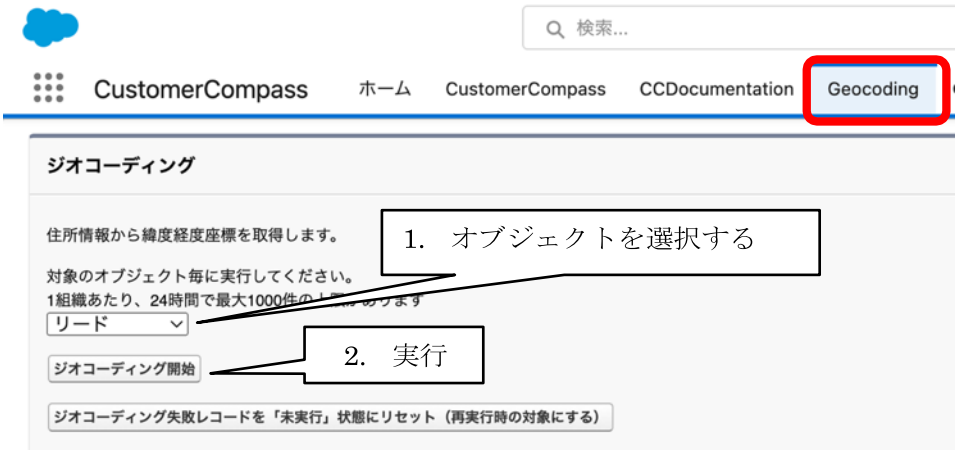
「ジオコーディング」とは住所を地理座標(緯度/経度)に変換することです。

カスタマーコンパス®で無償提供しているジオコーディング件数は、トライアルライセンスでは、 初期値5,000件、それを消費すると24 時間毎に1,000件です。必要とあればご購入後に50,000件まで利用できる無償チケット発行いたします。それ以上必要な場合は有償になります。

カスタマーコンパス®はデフォルトで以下のフィールドを使用します

- 取引先のBillingCountry, BillingState,BillingCity, and BillingStreet
- 取引先責任者のMailingCountry, MailingState, MailingCity, and MailingStreet
- リードのCountry, State, City, and Street

上記の住所を使用する場合は、カスタムフィールドを追加する必要はありません。しかし、 他項目の住所を使用する必要がある場合は、CCaddress__cを追加する必要があります。これはテキストがジオコーディング用の住所を含むようにカスタム項目としてテキストエリアや、数式項目で追加します。



ジオコーディングは、以下の条件を持つレコードで実行されます

- CCaddress__cが空白でない または null
- かつ、CClatitude__cが null
- かつ、CClongitude__cが null

ジオコーディングが失敗した場合、緯度と経度に 9999が設定されます。したがって、これらのレコードは、次のジオコーディングでスキップされます。

©2013 Samurai System Co Ltd.

重要:
ジオコーディング機能は、その結果を保証するものではありません。サムライシステム株式会社は、ジオコーディングの結果については一切責任を負いません。またいかなる直接的または間接的な損害や損失を保証いたしません。

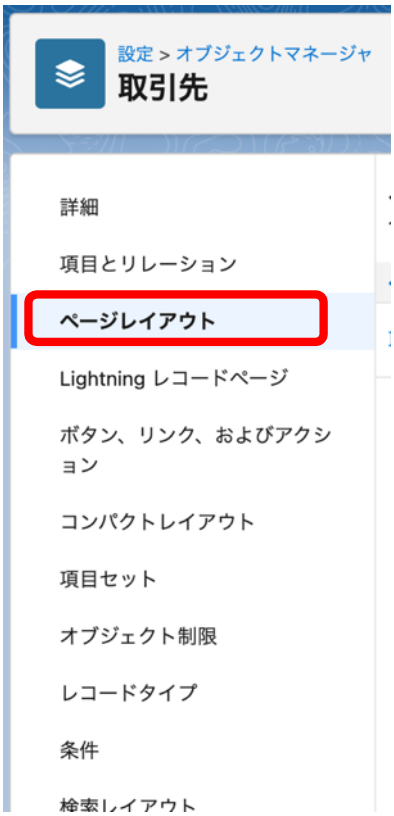
重要:
カスタマーコンパス®のジオコーディング機能により、緯度/経度を 得する場合、ジオコーディングされた値は、カスタマーコンパス®でのみ使用することができます。他の目的でジオコーディング値を使用する場合は、エンドユーザー使用許諾契約に違反します。したがって、他の目的のために緯度/経度を使用する場合は、我々はあなたの目的に合うように外部のジオコーディングサービスによって、データをジオコード化することをお勧めします。

注意:
評価期間でもリードやカスタムオブジェクトのジオコーディングができます。



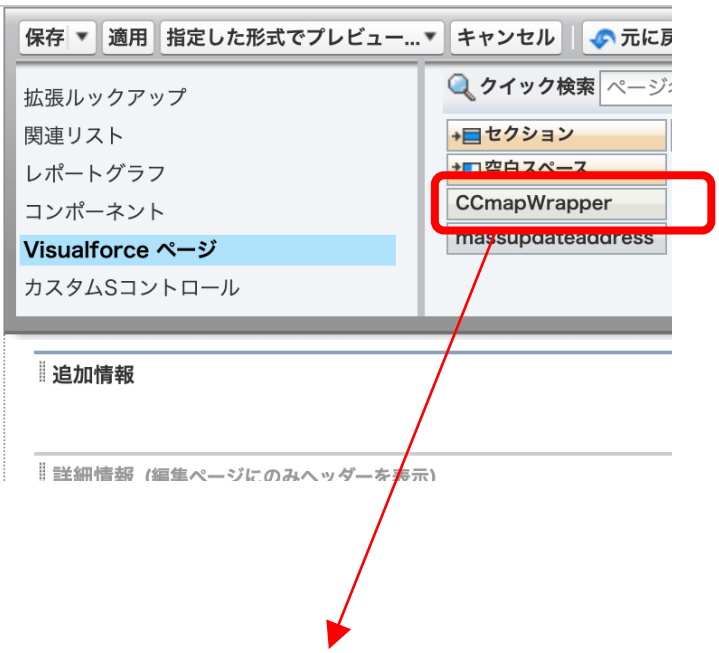
©2013 Samurai System Co Ltd.

5. 取引先、取引先責任者、リードの詳細画面に小さな地図をつける



取引先/取引先責任者/リードのページレイアウトに移動し、Visualforceのコンポーネントを選択し、カスタマーコンパス®コンポーネントをページレイアウトにドラッグドロップします。

取引先責任者/リードに対しても同様に行います



©2013 Samurai System Co Ltd.

6. カスタムオブジェクトに小さな地図をつける

カスタマーコンパス®は取引先、取引先責任者、リードにはあらかじめ地図を用意しています。しかし、他のカスタムオブジェクトを使用する場合は次のカスタマイズを行う必要があります。

1. カスタムオブジェクトにカスタム項目「CCLatitude__c」と「CCLongitude__c」を追加します。あなたはジオコーディングを使用する場合は、CCaddress__cを追加することがあります。
2. カスタム設定でのカスタムオブジェクトの sObject名を登録します。
   例えば、リード、アカウント、および「myobj__c」を使用したい場合は、次のように「CCTargetSObjects」に設定してください。※オブジェクト名の間は半角カンマで区切ります。



©2013 Samurai System Co Ltd.

取引先、取引先責任者、リード以外のオブジェクトの詳細ページに小さな地図を追加する。

取引先、取引先責任者、リード以外のオブジェクトの詳細ページに小さな地図を追加する場合は、以下のカスタマイズや操作を行います。

1. ページ設定を開く(Visualforceで検索 or 設定→開発→ページ)
2. 「CCmapWrapper_Templatefor_customSObject」を開き、ソースコードをコピーします。
3. ページ設定に戻り(Visualforceで検索 or 設定→開発→ページ)
4. 新規ボタンを押します
5. 上記 2.でコピーしたソースコードを貼り付 ます
6. 表示したい Subjects名に編集します。




```
<apex:page    standardController="CustomerCompass__c">
  ↓
<apex:page    standardController="myobj__c">
```

ここを編集

これで、作成されたこの新しいページでは、カスタムオブジェクトのページレイアウトで提供されています。

セクション 5.(取引先、取引先責任者、リードの詳細画面に小さな地図をつける)と同じ手順で詳細画面に小さな地図を張り付けます。

©2013 Samurai System Co Ltd.

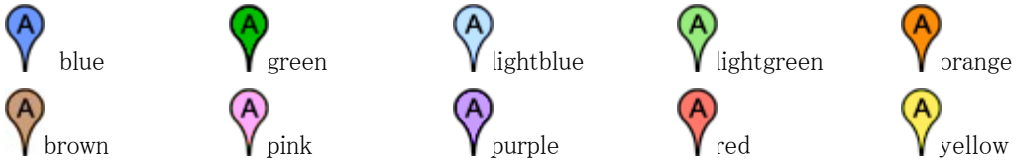
7. アイコンのカスタマイズ(CCIcon__c)

カスタマーコンパス®は　Googleマップのデフォルトのアイコンを使用します。
オブジェクトにカスタムフィールド CCicon__cを追加することで、アイコンの表示をカスタマイズすることができます。
CCicon__cはテキスト形式または数式項目のテキスト型である必要があります。

カスタマーコンパス®は以下のアイコンを用意しています

1.　ルーンアイコン(balloon　icons)
0から9、AからZ、およびブランクです。10色が用意されています。





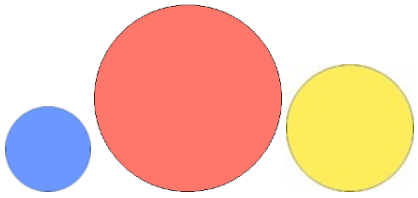
これらのアイコンを設定するには、CCicon__cの値を変更してくだ い。

最初が色で“, ”(半角カンマ) そして中の文字です。

例)blue,A　red,7　orange,Z　　pink, （中の文字なし）

※カンマは必要です。また、blue　の様に先頭の文字は小文字です。

2.　サークルアイコン(circle　icons)
丸いアイコンの 10色も用意しています。バブルチャートのように使用することができます。



これらのアイコンを設定するには、CCicon__cの値を変更してください。
最初が色で“, ”(半角カンマ)、次が“circle”と言う文字列と“, ”(半角カンマ) そして円の大きさ (ピクセル)です。

例)blue,circle,20　　red,circle,80　　yellow,circle,50

外部アイコン(External Icons)
外部アイコンを設定するには、CCicon__cの値は、外部画像の URLである必要があります。

©2013 Samurai System Co Ltd.

例）

http://google-maps-icons.googlecode.com/files/teal00.png



注意:

静的なイメージ URLでない場合は(ウェブサービスや ASPなどの可変パラメータ)の場合、カスタマーコンパス®は、アイコン画像を取得できないことがあります。

ヒント:

SalesForceの内のアイコンイメージファイルを保存したい場合は、次の手順を実行します。

1. 1つの ZIPファイルにアイコン画像ファイルをパックします。
2. 設定→ビルド→静的リソース
3. 新しい静的リソースを作成します。名前は「icons」であると仮定します。
4. CCIcon__c に以下のように設定します。

   /resource/(static resource name)/(image file name)

   例）

   /resource/icons/mycustomicon1.png

   /resource/icons/mycustomicon2.png

©2013 Samurai System Co Ltd.

8. ツールチップタイトルのカスタマイズ(CCtitle__c)

アイコンのツールチップに表示されるタイトルは変更することができます。デフォルト値はオブジェクトの「name」フィールドの値です。



テキスト項目または数式項目のテキスト型として CCTitle_cを追加することができます。

©2013 Samurai System Co Ltd.

9. インフォウインドウのカスタマイズ(CCexclude__c)

カスタマーコンパス®上のアイコンをクリックすると、インフォウインドが表示され、最上部のリンクをクリックすると詳細ページを開きます。



テキスト・テキストエリアまたは数式項目のテキスト・テキストエリアとして、カスタムフィールド(CCdescription__c)を定義することで、インフォウィンドウの内容をカスタマイズすることができます。

CCdescription__c はHTMLコードを記述してください。情報ウィンドウに表示されます。

数式の場合はbr()で改行できます。
例)
Furigana__c &br() & text(Sex__c) &″　″& text(Age__c) &″才″

※弊社のホームページにも参考になる数式を掲載しています。FAQをご覧ください。

©2013 Samurai System Co Ltd.

10. レコードをカスタマーコンパス®に表示しない(CCexclude__c)

なんらかの理由でカスタマーコンパス®にレコードを表示したくない場合

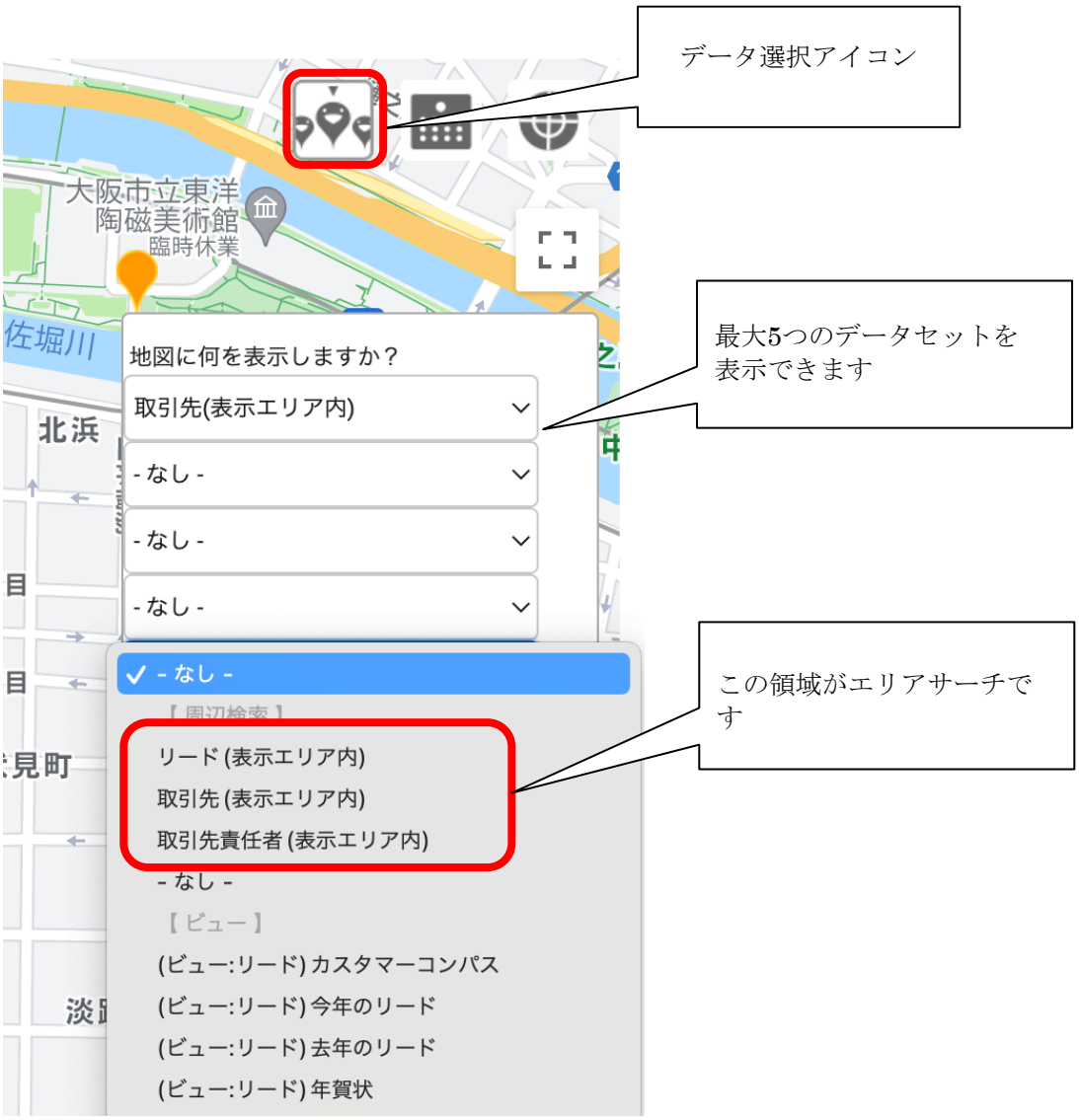
地図にアイコンを表示するかどうかは、カスタム項目(CCexclude__c)を定義することにより制御できます。CCexclude__cはチェックボックス型として作成します。
レコードのCCexclude__cの値がtrueの場合、それらのレコードはカスタマーコンパス®に表示されることはありません。

©2013 Samurai System Co Ltd.

11. エリアサーチ

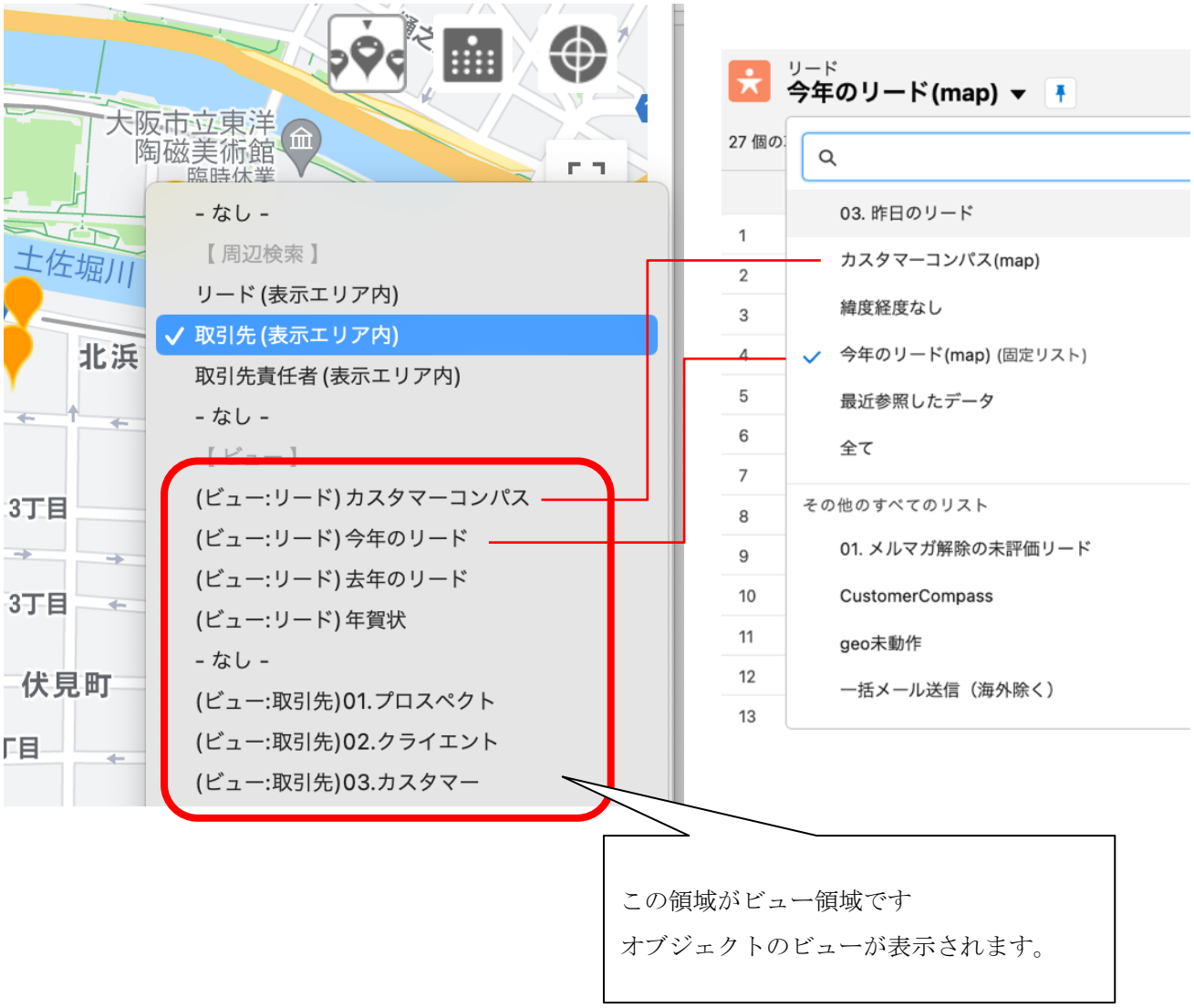
エリアサーチでは、表示した地図画面のエリア内のレコードのみアイコンを表示します。
画面表示エリアの移動などを行った場合、アイコンが新たに表示されたエリアに現れます。

注意:
大規模にアウトズームイン(世界地図のような)するとき、表示された区域内のアイコンの数が大きすぎる可能性があり、パフォーマンスを低下される原因となることがあります。



©2013 Samurai System Co Ltd.

12.「リストビュー」による表示



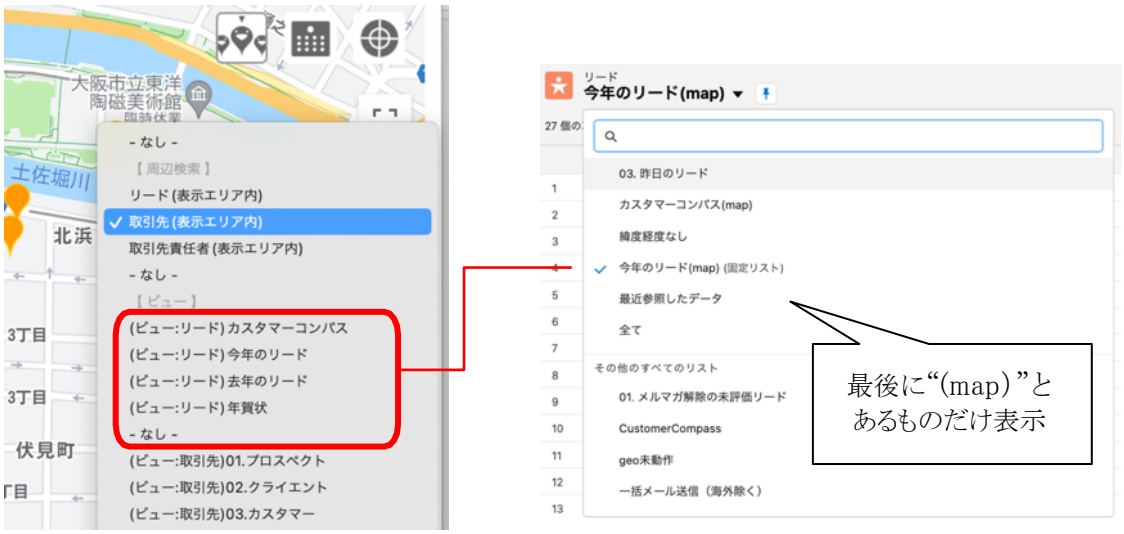
©2013 Samurai System Co Ltd.

ビューの全てを表示する必要ない場合(作成したビューが多い場合)カスタム設定とビュー名の変更で表示するビューを選択できます。※初期値はチェックONです。

カスタム設定→CC_config→「map_NameFIlterForView」をチェックします。



そして、ビュー名の最後に半角の“(map)”という文字列をビュー名の最後に追加します。名前の末尾に「(map)」を付けているビューのみがリストに載ります。



©2013 Samurai System Co Ltd.

13. レポートによる表示

ビューと同様に、表示するデータをフィルタするために、カスタマーコンパス®は、データ・フィルタとしてSalesforceのレポートを使用することができます。

一般的に作成するレポート数は非常に多いため、名前の末尾に「(map)」を付けているレポートのみ表示する「map_NameFilterForReport」のチェックをすることをお勧めします。※初期値はチェックONです。



カスタム設定

CC_config

カスタム設定がリストの場合、**[新規]** をクリックして新しいデータセットを追加します。たとえば、アプリケーションに国コードの設定がある

カスタム設定が階層の場合、ユーザ、プロファイル、または組織レベルに対してデータを追加できます。たとえば、特定のユーザがアプリケー
違う値を表示する場合です。

編集 削除

▼ デフォルトの組織レベルの値

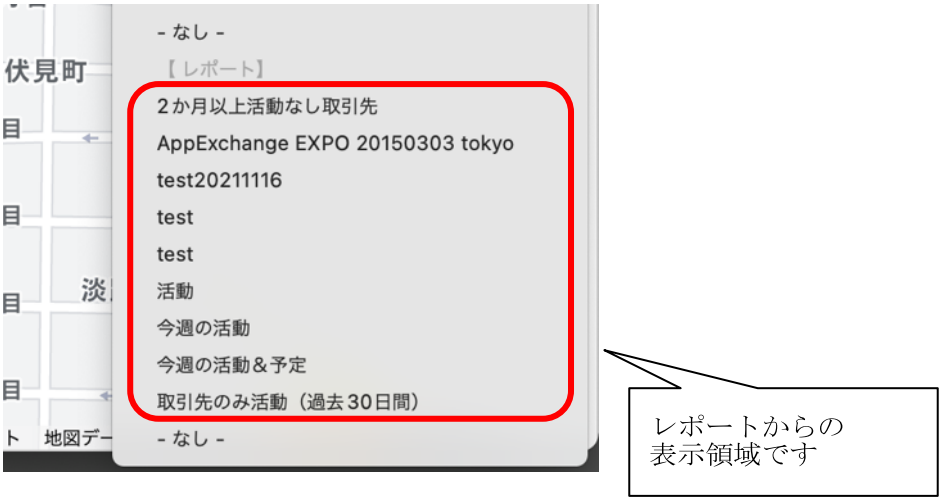
保存場所	サムライシステム株式会社	BatchGeocodingTargetSObjents	lead,account,contact
BatchGeocodingValidUTCTime	16,17,18	CCGeocodingLicenseKey	waTsLtzM1qiNYbora0q3VJdJCZ
CCMapTitle	これはカスタム設定のCCmapTitleです	CCTargetSObjects	lead,account,contact
GeocodingEmailNotification	☐	GoogleMapsApiKey	
GoogleMapsClientId		GoogleMapsGeocodingLimit	10,000
GoogleMapsLibraries		GoogleMapsPrivateKey	
LogLocationOnStartup	✓	LogOnStartup	✓
LogStartupRetainDays	60	cachePage	✓
createRecordFromMapAddressFieldName		createRecordFromMapTargetRecordTypeNam	
createRecordFromMapTargetSobject		defaultAreaFilter	☐
defaultEventTitle		defaultLat	0.00000000
defaultLon	0.00000000	defaultTaskTitle	
defaultZoom	15	map_NameFilterForReport	✓
map_NameFilterForView	✓	maxResults	20,000

レポートを表示するには以下の変更作業が必要です。

1. レポート名の末尾に “(map)”を付けネームします。
2. レポートの最初の列として ID を設定します。これらの ID のレコードが CClatitude__cと CClongitude__c を持っていることを確認します。

©2013 Samurai System Co Ltd.





注意:

レポートが大量のレコードを返した場合、カスタマーコンパス®は処理できないか、パフォーマンスが極端に遅くなることがあります。地図上に数千ものアイコンを表示することはあまり意味がありません。地図上のアイコンを減少させるために適切なフィルタを使用することを検討してください。

©2013 Samurai System Co Ltd.

14. 活動（Todoやスケジュール）の登録

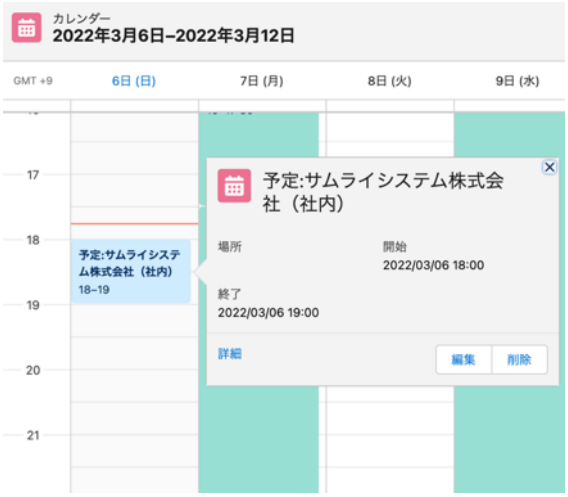


カスタマーコンパス®にいくつかのアイコンが表示されたら、「活動追加アイコン」を使用することができます。
このモードでは、アイコンをクリックして「アイテム」を追加します。クリックされたレコードはリストに追加されます
注意:
クリックしたアイコンの後ろに他のアイコンがある場合は、背後にあるアイコンをクリックすることはできません
このようなケースは地図を拡大し1つを選択してください。

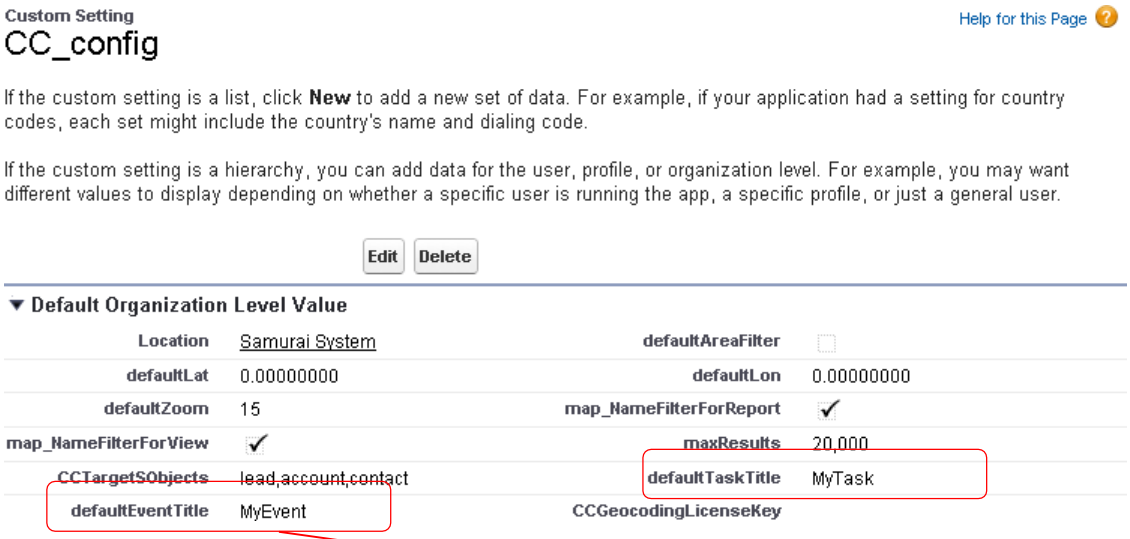
アイコンを選択すると、次のいずれかをすることができます

- Todoへ追加する
- スケジュールを追加する

イベント（スケジュール）の追加：
イベントは、入力した時刻から作成され、1時間ごとに連続して登録されます。
ボタン「イベントの追加」をクリックするとすぐに、スケジュール画面を新しいウィンドウで開きますので、簡単ドラッグ＆ドロップで作成されたイベントを調整することができます



©2013 Samurai System Co Ltd.



活動を追加する時の、イベントや Todo のタイトルをカスタマイズすることができます。これは、 カスタム設定で定義することができます。



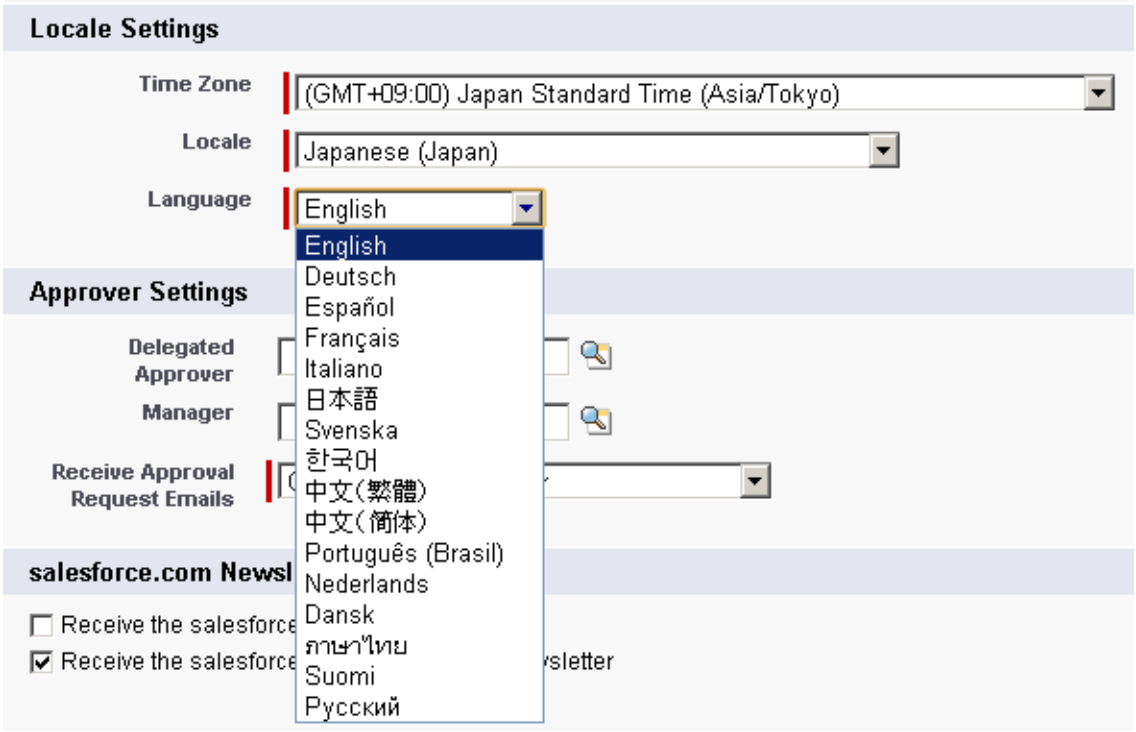
©2013 Samurai System Co Ltd.

15. 多言語設定

カスタマーコンパス®はログインユーザのロケール設定→言語を検出し、Googleマップにそれを渡して表示します。よって、選択した言語でGoogleマップを見ることができます。

注意:

カスタマーコンパス®のメニューは英語または日本語のみです。





English



Simplified Chinese



Korean



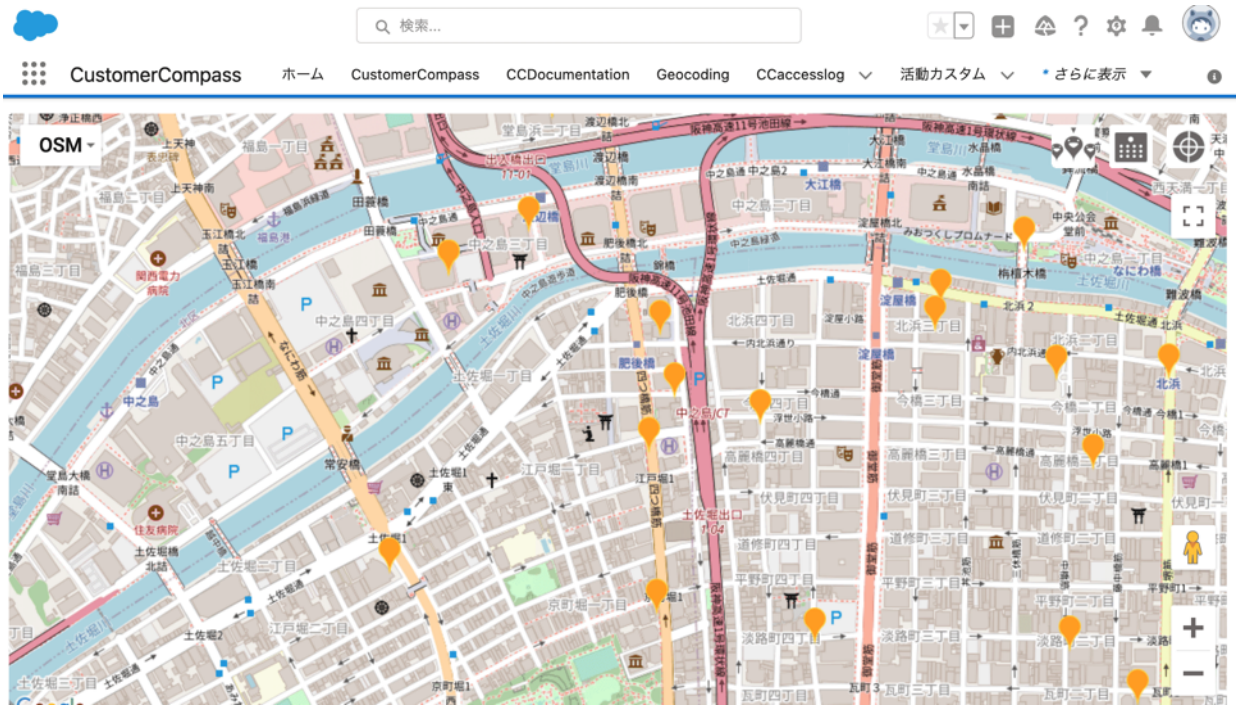
Japanese

©2013 Samurai System Co Ltd.

16. OpenStreetMapモード

OpenStreetMapについては下記のサイトを参照してくだ い。

http://wiki.osmfoundation.org/wiki/Main_Page



©2013 Samurai System Co Ltd.

17. カスタマーコンパス® の初期設定

カスタマーコンパス®は、いくつかの機能をカスタム設定で変更可能にすることができます。

注意:
カスタム設定は CC_config に記憶されます。ユーザー→プロファイル→組織の順に設定値を検索しデフォルト値として利用します。



各項目の詳細は、弊社にお問い合わせください。

©2013 Samurai System Co Ltd.

End Of Document.

©2013 Samurai System Co Ltd.